

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2018年1月22日から2027年12月10日まで	
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(ユーロ)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(毎年6月10日および12月10日。ただし当該日が休業日の場合は翌営業日)に原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準、市場動向等を勘案し決定します。なお、分配を行わない場合があります。	

シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型

愛称 ユーロの匠

第5期 運用報告書(全体版)

(決算日 2020年6月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型」は、2020年6月10日に第5期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

Schroders

シュローダー・インベストメント・マネジメント

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		税分	込配	み金 期騰落		
(設定日)	円			円	%	百万円
2018年1月22日	10,000			—	—	1
1期(2018年6月11日)	9,822			0	△ 1.8	286
2期(2018年12月10日)	8,352			0	△15.0	229
3期(2019年6月10日)	8,590			0	2.8	236
4期(2019年12月10日)	9,563			0	11.3	263
5期(2020年6月10日)	8,964			0	△ 6.3	239

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額、税込み分配金は1万円当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価 額		投資信託 組入比率	託 券 率
		騰	落 率		
(期 首)	円		%		%
2019年12月10日	9,563		—		98.4
12月末	9,932		3.9		99.9
2020年1月末	9,826		2.8		98.6
2月末	9,342		△ 2.3		99.5
3月末	7,307		△23.6		99.7
4月末	8,209		△14.2		96.9
5月末	8,577		△10.3		102.1
(期 末)					
2020年6月10日	8,964		△ 6.3		103.3

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

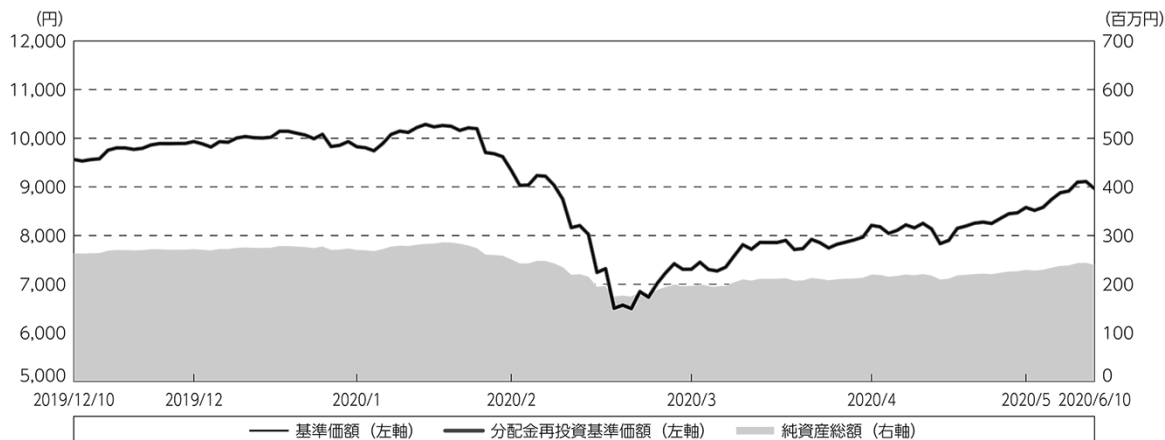
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、ベンチマークおよび参考指数は設定していません。

○運用経過

(2019年12月11日～2020年6月10日)

期中の基準価額等の推移



期首：9,563円

期末：8,964円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 6.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2019年12月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首9,563円でスタートした基準価額は、8,964円(分配後)で期末を迎え、期首比6.3%(分配金再投資ベース)の下落となりました。

当ファンドの基準価額のリターンについて、MSCI EMUインデックス(ユーロ・ベース)と比較した場合、セクター別では、エネルギーや不動産の銘柄選択がプラス要因となった一方、資本財・サービスや素材の銘柄選択がマイナスの影響となりました。銘柄別では、フィンランドの独立系石油会社の保有がプラス要因となりました。エネルギー・セクターに属するものの、環境に優しいバイオ燃料の製造に注力しており、新型コロナウイルスの感染拡大による甚大な影響からの復興計画では、今後低炭素社会への移行が進むと欧州連合(EU)が強調したことが同社にとって追い風となりました。一方、混乱した市場環境において、銀行は最も軟調に推移したセクターの1つとなりました。欧州で不良債権が増加する可能性が高いとの懸念がマイナスの影響となりました。銘柄別で、オーストリアの銀行の保有が足かせとなりました。

投資環境

当期のユーロ株式市場は下落しました。期初より2019年末にかけて、ドイツの経済指標が改善を示す内容となったことや、米中貿易協議で両国政府が「第1段階」の合意に達したことなどを背景に、投資家のリスク志向が高まったことが支援材料となり、上昇しました。2020年1月から2月にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことと、これによる世界経済に対するマイナスの影響への懸念が株価の重しとなり、大幅に下落しました。セクター別では、世界経済の動向に左右されやすい資本財・サービスなどが劣後した一方、景気変動に影響を受けにくいヘルスケアなどが底堅い展開となりました。3月は新型コロナウイルスの感染が欧州で拡大していることが悪材料となり、大幅に下落しました。イタリアとスペインは感染者数が突出し甚大な影響を受け、またその他の欧州諸国についてもウイルスの感染拡大を食い止めるべく、一部の経済活動を閉鎖し、移動制限措置を実施しました。このような環境下、株式市場では全セクターが下落しました。4月は一転、上昇しました。欧州の多くの国が新型コロナウイルスの感染拡大防止策としてロックダウン(都市封鎖)を継続する中、株式市場はウイルスの危機が安定化しつつあるとの見方を織り込みました。欧州各国がロックダウンの解除、または今後数か月の経済活動の再開に向けた計画を発表するなどの対応を行ったことや、ワクチン開発の進捗への期待も株式市場に好材料となりました。5月も堅調な推移が継続し、欧州の多くの国でロックダウンの制限緩和が徐々に開始されたことが好感されました。新型コロナウイルスの感染拡大による影響からの復興計画案をEUの欧州委員会が公表したことも、株式市場にとって一段の支援材料となりました。6月は当期末にかけて、米国や中国の経済指標の改善や先進国における経済活動再開などが好感され、上昇基調で終わりました。(株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。)

当ファンドのポートフォリオ

シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(ユーロ)において、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスIの運用について

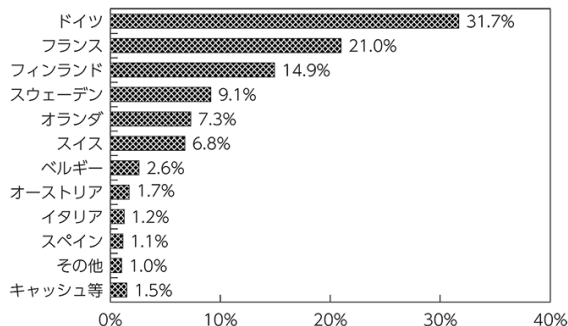
当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、金融やヘルスケアの保有比率を引き上げました。一方、コミュニケーション・サービスや素材の保有比率を引き下げました。

銘柄別では、スウェーデンのベアリング・メーカーを新規に購入しました。同社製品は自動車、トラック、タービン等様々な分野で使用されています。足元の危機的状況を受けて、工業向け製品部門は低迷し、2020年第4-6月期の業績は悪化すると予想されます。しかし、ドイツや北欧諸国で回復の兆しがあり、また中国の経済活動が予想より速く改善していることから、特にトラックの市場で回復が見込まれると判断しました。

一方、フランスのホテル経営会社の全売却を行いました。同社は強固なバランスシートを有しているとみるものの、客室稼働率や価格が回復するまで時間を要すると判断しました。

■国別組入比率* (2020年5月29日現在)



* 四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

(注) グラフや表における業種は、GICS (世界産業分類基準) 10分類、国別は、原則として当該株式が主に取引されている取引所の所在国に基づき、マスターファンドの投資運用会社が作成した分類により表記しております。なお、国別組入比率および組入上位10銘柄の各組入比率は、マスターファンドにおける純資産比です。

■組入上位10銘柄 (2020年5月29日現在)

順位	銘柄	業種	国名	組入比率 (%)
1	RWE	公益事業	ドイツ	4.0
2	ネステ	エネルギー	フィンランド	4.0
3	メルク	ヘルスケア	ドイツ	3.8
4	プロサス	一般消費財・サービス	オランダ	3.8
5	エア・リキード	素材	フランス	3.7
6	ドイツェ・ヴォーネン	不動産	ドイツ	3.5
7	ASMインターナショナル	情報技術	オランダ	3.5
8	サンボコンツェルン	金融	フィンランド	3.5
9	ノキア	情報技術	フィンランド	3.3
10	ルンデ・オトモビル・ホールディング	一般消費財・サービス	ドイツ	3.1

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 5 期
	2019年12月11日～ 2020年6月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

世界の株式市場は2020年3月中旬に底値をつけて以降、大幅に回復しています。ユーロ圏諸国では新型コロナウイルスの封じ込めに一定の進捗があり、ロックダウンの解除を進める過程にあります。感染拡大の第2波が起こるリスクはありますが、ユーロ圏の経済活動に及ぼす影響は当初懸念されていたほど厳しいものではないとみられています。例えばドイツのような国では、ロックダウンによる経済への影響は、全体のうち予想されていたより小さい割合に留まりました。ロックダウンが4月から5月下旬まで続いたため、4-6月期の経済指標は明らかに軟調な内容になると予想されますが、7-9月期には回復基調になると考えています。北欧諸国の企業の受注が堅調であったり、ドイツの一部の州ではレストランの予約数が通常の水準に回復するなど、経済活動が上向き兆しは多く聞かれます。同時に、各国政府と中央銀行による大規模な財政政策・金融政策が支援材料となっています。世界の金融システムにおける追加的な流動性供給により、株式市場に資金が流入し、経済活動の再開と並行して、足元の株価が堅調に推移しているとみています。

このような投資環境において、投資家が選好するセクターとスタイルへのローテーションの動きが見られます。モメンタムとクオリティが優位に展開する一方、5月は以前に劣後した資本財などの景気循環銘柄の回復が見られました。当運用ではこれら銘柄のうち高クオリティの銘柄を選好する方針です。そのような銘柄と対照的に、景気循環銘柄のうち旅行などは回復のスピードが遅いと予想しています。

引き続き銘柄固有リスクを重視し、スタイルやファクターにかかわらず成長要因を有し、株価が割安な水準にある銘柄を、投資対象として追求していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月11日～2020年6月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	74	0.839	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.413)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等 ・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
（ 販 売 会 社 ）	(37)	(0.412)	
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.014)	
(b) そ の 他 費 用	5	0.056	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用 ・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.021)	
（ 印 刷 費 用 ）	(3)	(0.034)	
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	
合 計	79	0.895	
期中の平均基準価額は、8,865円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

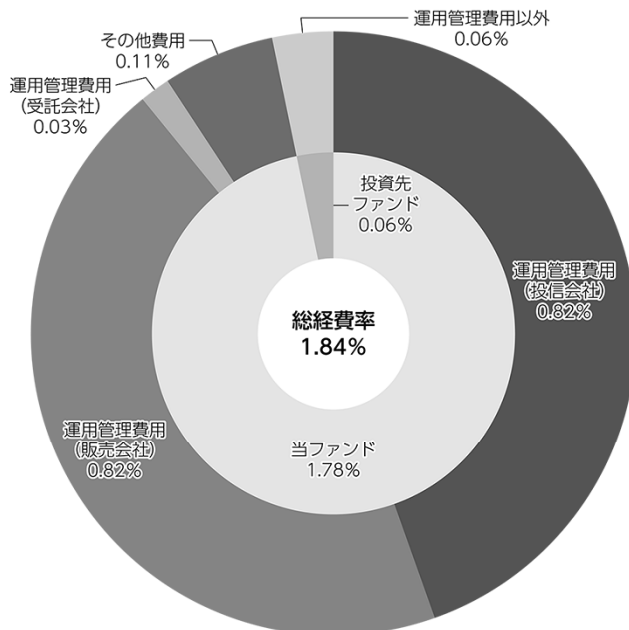
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.84
①当ファンドの費用の比率	1.78
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に収受していません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月11日～2020年6月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千口 15,877	千円 15,804	千口 18,442	千円 20,839

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月11日～2020年6月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月10日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千口 248,171	千口 245,606	千円 254,767

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千円 254,767	% 99.9
コール・ローン等、その他	191	0.1
投資信託財産総額	254,958	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ) において、当期末における外貨建純資産 (2,076,787千円) の投資信託財産総額 (2,140,911千円) に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=122.26円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	491,774,227
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(ユーロ) (評価額)	254,767,967
未収入金	237,006,260
(B) 負債	251,910,736
未払金	249,764,954
未払信託報酬	2,013,843
その他未払費用	131,939
(C) 純資産総額(A-B)	239,863,491
元本	267,581,658
次期繰越損益金	△ 27,718,167
(D) 受益権総口数	267,581,658口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,964円

[元本増減]

期首元本額	275,673,870円
期中追加設定元本額	4,967,157円
期中一部解約元本額	13,059,369円

○損益の状況 (2019年12月11日～2020年6月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△14,162,134
売買益	26,979,063
売買損	△41,141,197
(B) 信託報酬等	△ 2,145,782
(C) 当期損益金(A+B)	△16,307,916
(D) 前期繰越損益金	△ 5,087,687
(E) 追加信託差損益金	△ 6,322,564
(配当等相当額)	(116,713)
(売買損益相当額)	(△ 6,439,277)
(F) 計(C+D+E)	△27,718,167
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△27,718,167
追加信託差損益金	△ 6,322,564
(配当等相当額)	(116,709)
(売買損益相当額)	(△ 6,439,273)
分配準備積立金	369,101
繰越損益金	△21,764,704

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(116,709円)および分配準備積立金(369,101円)より分配対象収益は485,810円(10,000口当たり18円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本(受益者のファンドの購入価額)と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

〈シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ） 第5期〉

【計算期間 2019年6月11日から2020年6月10日まで】

信託期間	無期限
決算日	毎年6月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数*		投資信託 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	円	騰落率		
(設定日) 2015年6月8日	10,000	—	24,443.91	—	—	百万円 2
1期(2016年6月10日)	8,583	△14.2	19,209.01	△21.4	93.4	3,633
2期(2017年6月12日)	10,695	24.6	24,280.46	26.4	88.3	1,547
3期(2018年6月11日)	11,693	9.3	25,743.73	6.0	97.0	3,317
4期(2019年6月10日)	9,927	△15.1	23,907.26	△7.1	97.1	2,377
5期(2020年6月10日)	10,373	4.5	23,635.06	△1.1	97.2	2,135

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額は1万円当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数*		投資信託 組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2019年6月10日	9,927	—	23,907.26	—	97.1
6月末	10,227	3.0	24,262.33	1.5	98.8
7月末	10,621	7.0	24,198.61	1.2	98.4
8月末	9,895	△0.3	23,081.36	△3.5	98.3
9月末	10,379	4.6	24,061.21	0.6	98.7
10月末	10,855	9.3	25,296.84	5.8	98.0
11月末	11,009	10.9	25,717.39	7.6	98.6
12月末	11,516	16.0	26,646.20	11.5	96.5
2020年1月末	11,207	12.9	25,776.92	7.8	98.8
2月末	10,682	7.6	24,265.66	1.5	98.6
3月末	8,298	△16.4	19,062.73	△20.3	98.7
4月末	9,075	△8.6	20,323.66	△15.0	98.0
5月末	9,710	△2.2	21,730.74	△9.1	98.2
(期末) 2020年6月10日	10,373	4.5	23,635.06	△1.1	97.2

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 騰落率は期首比。

※当ファンドは、ベンチマークを設けておりません。

参考指数といたしまして、MSCI EMUインデックス*（ネットリターン）を委託会社が独自に円換算し、記載しております。

*MSCI EMUインデックスは、MSCI Inc. が算出・公表する、欧州経済通貨同盟（European Economic and Monetary Union）に属する先進国の株式を対象とした株価指数です。

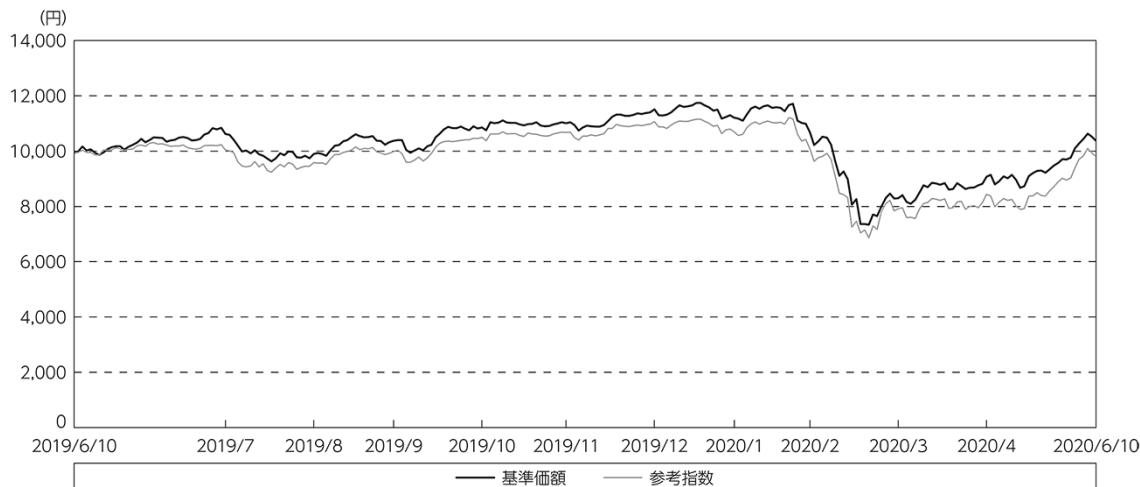
当指数に関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。

MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

○運用経過

（2019年6月11日～2020年6月10日）

期中の基準価額等の推移



（注）参考指数は、期首（2019年6月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）当ファンドの参考指数は、MSCI EMUインデックス（ネットリターン）（円換算）です。

○基準価額の主な変動要因

期首9,927円でスタートした基準価額は、10,373円で期末を迎え、期首比4.5%の上昇となりました。一方、参考指数であるMSCI EMUインデックス（ネットリターン）（円換算）は、1.1%の下落で、当ファンドは、参考指数を5.6%上回りました。

当ファンドは期首比でプラスのパフォーマンスとなりました（ユーロ・ベース）。

MSCI EMUインデックス（ユーロ・ベース）と比較した場合、セクター別では、ヘルスケアのオーバーウェイトや不動産の銘柄選択がプラス要因となった一方、一般消費財・サービスのアンダーウェイトやコミュニケーション・サービスの銘柄選択がマイナスの影響となりました。銘柄別では、フィンランドの独立系石油会社の保有がプラス要因となりました。エネルギー・セクターに属するものの、環境に優しいバイオ燃料の製造に注力しており、新型コロナウイルスの感染拡大による甚大な影響からの復興計画では、今後低炭素社会への移行が進むと欧州連合（EU）が強調したことが同社にとって追い風となりました。一方、混乱した市場環境において、銀行は最も軟調に推移したセクターの1つとなりました。欧州で不良債権が増加する可能性が高いとの懸念がマイナスの影響となりました。銘柄別で、オーストリアの銀行の保有が足かせとなりました。

投資環境

当期のユーロ株式市場は、下落して終わりました。期初は、貿易摩擦問題に対する懸念が後退したとの見方が広がり、上昇しました。2019年8月は、ドイツの経済指標が低調な結果となったことや、英国のEU離脱の先行きが不透明であることなどが悪材料となり、下落しました。9月は一転上昇しました。ユーロ圏経済の減速が進む中、市中銀行が欧州中央銀行（ECB）に余剰資金を預ける際の預金金利を現行のマイナス金利から更に引き下げることや、債券を買い入れる量的金融緩和策を再開することなどをECBが決定したことが、株式市場にとって支援材料となりました。10月は、米中貿易協議において部分合意に達したことを受け、今後協議が進展するとの期待が広がり、投資家心理がリスク志向に傾きました。世界の主要中央銀行が金融緩和の方針を示したことや、英国のEU離脱問題で、合意なき離脱の懸念が後退したことも支援材料となりました。11月は、主要経済指標の改善が支援材料となり、上昇しました。12月は、米中貿易協議で両国政府が「第1段階」の合意に達したことなどを背景に投資家のリスク志向が高まり、上昇しました。2020年1月から2月にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことと、これによる世界経済に対するマイナスの影響への懸念が株価の重しとなりました。大幅な値動きを伴う下落傾向が継続し、3月は新型コロナウイルスの感染が欧州で拡大していることも悪材料となりました。4月は一転、上昇しました。欧州の多くの国が新型コロナウイルスの感染拡大防止策としてロックダウン（都市封鎖）を継続する中、株式市場はウイルスの危機が安定化しつつあるとの見方を織り込みました。5月も堅調な推移が継続し、欧州の多くの国でロックダウンの制限緩和が徐々に開始されたことが好感されました。新型コロナウイルスの感染拡大による影響からの復興計画案をEUの欧州委員会が公表したことも、株式市場にとって一段の支援材料となりました。6月は当期末にかけて、米国や中国の経済指標の改善や先進国における経済活動再開などが好感され、上昇基調で終わりました。（株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。）

当ファンドのポートフォリオ

当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、不動産やヘルスケアの保有比率を引き上げました。一方、資本財・サービスや素材の保有比率を引き下げました。

銘柄別では、スウェーデンのベアリング・メーカーを新規に購入しました。同社製品は自動車、トラック、タービン等様々な分野で使用されています。足元の危機的状況を受けて、工業向け製品部門は低迷し、2020年第4-6月期の業績は悪化すると予想されます。しかし、ドイツや北欧諸国で回復の兆しがあり、また中国の経済活動が予想より速く改善していることから、特にトラックの市場で回復が見込まれると判断しました。一方、フランスのホテル経営会社の全売却を行いました。同社は強固なバランスシートを有しているとみるものの、客室稼働率や価格が回復するまで時間を要すると判断しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマークは設けておりません。

○今後の運用方針

世界の株式市場は2020年3月中旬に底値をつけて以降、大幅に回復しています。ユーロ圏諸国では新型コロナウイルスの封じ込めに一定の進捗があり、ロックダウンの解除を進める過程にあります。感染拡大の第2波が起こるリスクはありますが、ユーロ圏の経済活動に及ぼす影響は当初懸念されていたほど厳しいものではないとみられています。例えばドイツのような国では、ロックダウンによる経済への影響は、全体のうち予想されていたより小さい割合に留まりました。ロックダウンが4月から5月下旬まで続いたため、4-6月期の経済指標は明らかに軟調な内容になると予想されますが、7-9月期には回復基調になると考えています。北欧諸国の企業の受注が堅調であったり、ドイツの一部の州ではレストランの予約数が通常の水準に回復するなど、経済活動が上向き兆しは多く聞かれます。同時に、各国政府と中央銀行による大規模な財政政策・金融政策が支援材料となっています。世界の金融システムにおける追加的な流動性供給により、株式市場に資金が流入し、経済活動の再開と並行して、足元の株価が堅調に推移しているとみています。

このような投資環境において、投資家が選好するセクターとスタイルへのローテーションの動きが見られます。モメンタムとクオリティが優位に展開する一方、5月は以前に劣化した資本財などの景気循環銘柄の回復が見られました。当運用ではこれら銘柄のうち高クオリティの銘柄を選好する方針です。そのような銘柄と対照的に、景気循環銘柄のうち旅行などは回復のスピードが遅いと予想しています。

引き続き銘柄固有リスクを重視し、スタイルやファクターにかかわらず成長要因を有し、株価が割安な水準にある銘柄を、投資対象として追求していく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年6月11日～2020年6月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.002	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、10,289円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2019年6月11日～2020年6月10日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ユーロ ルクセンブルグ シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI	口	千ユーロ	口	千ユーロ
		7,670	343	64,000	3,287

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年6月11日～2020年6月10日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年6月10日現在）

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末) 口 数	当 期 末			
			口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・ルクセンブルグ)		口	口	千ユーロ	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI		390,972	334,643	16,986	2,076,775	97.2
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティクラスI		0.77	0.77	0.098	12	0.0
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	390,973	334,643	16,986	2,076,787	
		2	2	-	<97.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

（2020年6月10日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 2,076,787	% 97.0
コール・ローン等、その他	64,124	3.0
投資信託財産総額	2,140,911	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（2,076,787千円）の投資信託財産総額（2,140,911千円）に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=122.26円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,140,911,475
コール・ローン等	64,123,884
投資証券(評価額)	2,076,787,591
(B) 負債	4,913,571
未払解約金	4,912,709
未払利息	166
その他未払費用	696
(C) 純資産総額(A-B)	2,135,997,904
元本	2,059,168,567
次期繰越損益金	76,829,337
(D) 受益権総口数	2,059,168,567口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,373円

[元本増減]

期首元本額	2,395,098,694円
期中追加設定元本額	192,452,608円
期中一部解約元本額	528,382,735円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュローダー・ユーロ株式ファンド 為替リスク軽減型	533,359,042円
シュローダー・ユーロ株式ファンド 為替ヘッジなし	452,189,445円
シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型	245,606,833円
シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替ヘッジなし	828,013,247円

○損益の状況 (2019年6月11日～2020年6月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 35,384
支払利息	△ 35,384
(B) 有価証券売買損益	125,122,668
売買益	146,742,542
売買損	△ 21,619,874
(C) 保管費用等	△ 37,684
(D) 当期損益金(A+B+C)	125,049,600
(E) 前期繰越損益金	△ 17,549,080
(F) 追加信託差損益金	493,114
(G) 解約差損益金	△ 31,164,297
(H) 計(D+E+F+G)	76,829,337
次期繰越損益金(H)	76,829,337

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考>マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でシュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ）が保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラス I 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／ユーロ建て	
主な投資対象	ユーロ圏各国の企業が発行する株式など	
運用の基本方針および主な投資制限	<p>ユーロ圏の企業の株式及び株式関連証券に投資することによって、運用資産の成長を目指します。</p> <p>※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■欧州経済領域に籍のある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は純資産の75%以上とします。</p> <p>■ユーロを通貨として採用している国にある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は純資産の2/3以上とします。</p> <p>■ファンドは、重大なESG（環境・社会・ガバナンス）の要素を参照して運用されます。従って企業価値に影響を与えるような気候変動、環境パフォーマンス（企業がどれだけ環境負荷を削減したかの指標）、労働水準、取締役会構成などの問題が企業のアセスメントにおいて考慮されます。</p> <p>■運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引を活用することがあります。</p> <p>■短期金融商品に投資し、現金を保有することがあります。</p>	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.06%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2001年12月24日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ
2019年12月31日現在の投資有価証券明細表

投資	通貨	株数/額面金額	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
公的取引所への上場承認を受けた譲渡可能証券および短期金融市場証券				
株式				
通信サービス				
Hellenic Telecommunications Organization SA	EUR	3,442,451	48,676,256	1.44
Iliad SA	EUR	263,509	30,527,518	0.90
Koninklijke KPN NV	EUR	17,322,475	45,558,109	1.35
Lagardere SCA	EUR	1,701,070	33,187,876	0.98
Publicis Groupe SA	EUR	545,687	22,345,883	0.66
			180,295,642	5.33
一般消費財				
Accor SA	EUR	1,612,973	67,793,255	2.00
Cie Financiere Richemont SA	CHF	1,486,896	104,532,090	3.09
Industria de Diseno Textil SA	EUR	2,380,374	76,148,164	2.25
Porsche Automobil Holding SE Preference	EUR	1,329,627	88,606,343	2.62
Prosus NV	EUR	1,142,197	76,904,124	2.27
Veoneer, Inc., SDR	SEK	1,370,894	20,338,331	0.60
			434,322,307	12.83
生活必需品				
Beiersdorf AG	EUR	601,394	64,138,670	1.89
Carrefour SA	EUR	8,156,987	123,945,417	3.66
Danone SA	EUR	1,693,138	125,901,742	3.72
			313,985,829	9.27
エネルギー				
Neste OYJ	EUR	3,289,328	102,265,207	3.02
TechnipFMC plc	EUR	4,157,249	78,613,579	2.32
			180,878,786	5.34
金融				
AXA SA	EUR	2,748,779	69,447,901	2.05
Erste Group Bank AG	EUR	2,548,651	85,532,728	2.53
Nordea Bank Abp	SEK	8,128,872	59,598,522	1.76
Partners Group Holding AG	CHF	64,720	53,063,011	1.57
Sampo OYJ 'A'	EUR	2,079,348	81,032,192	2.39
UniCredit SpA	EUR	7,742,655	101,335,868	2.99
			450,010,222	13.29
ヘルスケア				
Fresenius SE & Co. KGaA	EUR	1,713,499	85,983,380	2.54
Sanofi	EUR	1,823,526	164,792,044	4.87
			250,775,424	7.41
工業				
ANDRITZ AG	EUR	2,052,511	78,816,422	2.33
Brenntag AG	EUR	837,844	40,618,677	1.20
Cie de Saint-Gobain	EUR	1,062,608	39,072,096	1.15
GEA Group AG	EUR	1,255,679	37,017,417	1.09
HOCHTIEF AG	EUR	577,472	65,658,566	1.94
Leonardo SpA	EUR	5,922,496	62,482,333	1.85
Ryanair Holdings plc	EUR	600,363	8,759,296	0.26
Ryanair Holdings plc	EUR	956,681	13,957,976	0.41
Thales SA	EUR	787,998	73,441,414	2.17
			419,824,197	12.40

シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)

投資	通貨	株数/額面金額	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
情報技術				
ams AG	CHF	1,723,789	62,512,407	1.85
ASM International NV	EUR	801,948	81,477,917	2.41
Atos SE	EUR	84,020	6,296,459	0.19
Nokia OYJ	EUR	28,845,374	95,160,889	2.81
SAP SE	EUR	1,225,600	147,464,192	4.35
STMicroelectronics NV	EUR	2,866,011	68,956,225	2.04
Worldline SA, Reg. S	EUR	937,904	59,510,009	1.76
			521,378,098	15.41
素材				
Boliden AB	SEK	1,371,513	32,682,127	0.97
Metsa Board OYJ	EUR	5,717,212	34,474,788	1.02
Stora Enso OYJ 'R'	EUR	7,498,413	97,104,448	2.86
thyssenkrupp AG	EUR	5,614,244	67,595,498	2.00
Umicore SA	EUR	1,648,673	71,882,143	2.12
			303,739,004	8.97
不動産				
Deutsche Wohnen SE	EUR	3,745,474	136,410,163	4.03
Metrovacesa SA, Reg. S	EUR	3,317,522	28,895,617	0.85
			165,305,780	4.88
公益				
RWE AG	EUR	4,115,589	112,561,359	3.32
			112,561,359	3.32
株式合計			3,333,076,648	98.45
公的取引所への上場承認を受けた譲渡可能証券 および短期金融市場証券の合計			3,333,076,648	98.45
投資総額			3,333,076,648	98.45
現金			36,483,882	1.08
その他資産/(負債)			15,939,036	0.47
純資産総額			3,385,499,566	100.00

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ
 2019年12月31日現在の財務諸表注記
 外国為替先渡契約明細表

買い 通貨	買建額	売り 通貨	売建額	満期日	カウンター・ パーティ	未実現評価益/(損) ユーロ	純資産構成比 (%)
シェアクラスごとのヘッジ							
CHF	9,543,691	EUR	8,689,052	2019年12月31日	HSBC	92,920	-
CNH	10,335,325	EUR	1,322,607	2019年12月31日	HSBC	419	-
EUR	1,330,358	CNH	10,367,103	2019年12月31日	HSBC	3,264	-
EUR	2,118,783	GBP	1,806,676	2019年12月31日	HSBC	486	-
EUR	1	PLN	1	2019年12月31日	HSBC	-	-
EUR	6,042,294	SGD	9,108,273	2019年12月31日	HSBC	8,435	-
EUR	179,545,738	USD	199,677,142	2019年12月31日	HSBC	1,178,165	0.04
GBP	1,785,150	EUR	2,075,503	2019年12月31日	HSBC	17,556	-
PLN	118,391,352	EUR	27,502,609	2019年12月31日	HSBC	306,124	0.01
SGD	8,941,473	EUR	5,922,341	2019年12月31日	HSBC	1,020	-
USD	1	EUR	1	2019年12月31日	HSBC	-	-
CHF	9,055,408	EUR	8,314,808	2020年1月31日	HSBC	19,476	-
EUR	1,124,860	USD	1,257,050	2020年1月31日	HSBC	4,097	-
GBP	43	EUR	50	2020年1月31日	HSBC	-	-
PLN	128,976,879	EUR	30,199,509	2020年1月31日	HSBC	38,348	-
SEK	49,442,078	EUR	4,730,276	2020年1月31日	HSBC	3,017	-
為替ヘッジ付きシェアクラスの純資産額における 外国為替先渡契約に係る未実現評価益 - 資産						1,673,327	0.05
外国為替先渡契約未実現評価益 - 資産合計						1,673,327	0.05
シェアクラスごとのヘッジ							
CNH	226,599	EUR	29,043	2019年12月31日	HSBC	(36)	-
EUR	8,757,499	CHF	9,543,691	2019年12月31日	HSBC	(24,472)	-
EUR	24,790	CNH	194,822	2019年12月31日	HSBC	(150)	-
EUR	56,480	GBP	48,270	2019年12月31日	HSBC	(116)	-
EUR	27,763,568	PLN	118,391,351	2019年12月31日	HSBC	(45,165)	-
EUR	110,716	SGD	167,723	2019年12月31日	HSBC	(394)	-
GBP	69,796	EUR	83,246	2019年12月31日	HSBC	(1,411)	-
SGD	334,523	EUR	221,950	2019年12月31日	HSBC	(343)	-
USD	199,677,141	EUR	180,107,578	2019年12月31日	HSBC	(1,740,006)	(0.05)
CNH	10,468,183	EUR	1,338,977	2020年1月31日	HSBC	(2,374)	-
EUR	21,744	CHF	23,664	2020年1月31日	HSBC	(35)	-
EUR	4,049,236	PLN	17,301,561	2020年1月31日	HSBC	(7,012)	-
GBP	1,839,943	EUR	2,155,510	2020年1月31日	HSBC	(461)	-
SEK	581,816	EUR	55,785	2020年1月31日	HSBC	(85)	-
SGD	9,160,693	EUR	6,065,199	2020年1月31日	HSBC	(6,349)	-
USD	188,106,734	EUR	168,729,771	2020年1月31日	HSBC	(1,017,193)	(0.03)
為替ヘッジ付きシェアクラスの純資産額における 外国為替先渡契約に係る未実現評価損 - 負債						(2,845,602)	(0.08)
外国為替先渡契約未実現評価損 - 負債合計						(2,845,602)	(0.08)
外国為替先渡契約未実現評価損 - 負債の純変動						(1,172,275)	(0.03)

2019年12月31日現在の連結費用明細表および純資産変動計算書

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・ ユーロ・エクイティ* (ユーロ)	
期首純資産価額	4,597,461,265
収益	
配当金収益、源泉徴収後	112,855,435
銀行利息	1,268
合計	112,856,703
費用	
運用報酬	33,423,737
管理報酬	7,341,734
販売手数料	1,646,427
年次税	1,526,212
保管料**	251,493
銀行その他支払利息	137,197
営業費***	893,520
合計	45,220,320
投資純利益（損失）	67,636,383
実現純利益／（損失）：	
投資の売却	(223,191,325)
外国為替先渡契約	11,057,555
スワップ契約	(237)
外国為替	2,012,876
当期実現純利益／（損失）	(210,121,131)
当期末実現評価益／（損）の純変動額：	
投資	1,011,558,729
外国為替先渡契約	(287,281)
外国為替	41,022
当期末実現評価益／（損）の純変動額	1,011,312,470
運用による純資産の増加／（減少）額	868,827,722
追加金	2,174,193,108
解約金	(4,253,846,218)
資本金の増減による純資産の増加／（減少）額	(2,079,653,110)
配当金	(1,136,311)
期末純資産価額	3,385,499,566

*当該データは評価額を算定可能な直近の日付である2019年12月30日に基づき算出。

**取引に対して市場ごとに保管銀行から課される、一定料率の保護預かり取引費用を含む。

***営業費は法定手数料から成り、主として監査費用、弁護士費用および公告料である。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラス I 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／ユーロ建て	
主な投資対象	ユーロ建ての短期金融資産	
運用の基本方針および主な投資制限	<p>主としてユーロ建ての短期金融資産（S&P グローバル・レーティングによる投資適格以上あるいは管理会社の内部格付調査において取得した他社同等格付以上）への投資を通じて、流動性の確保と元本の保全を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を考慮に入れる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて年次で調整され残存期間が2年以内であるものを前提とします。</p> <p>※元本の保全と流動性の確保を保証するものではありません。 ※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■為替変動リスクおよび金利変動リスクのヘッジのため、デリバティブ取引を活用することがあります。</p> <p>■現金を保有し、金融機関へ預金することがあります。</p>	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2002年5月22日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ） エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保管会社	J. P. モルガン・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ） エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ
2019年12月31日現在の投資有価証券明細表

投資	通貨	株数/額面金額	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券				
社債				
金融				
Banque Federative du Credit Mutuel SA, Reg. S, FRN 0.069% 03/06/2020	EUR	2,500,000	2,504,125	0.89
Cooperatieve Rabobank UA, Reg. S, FRN 0% 29/05/2020	EUR	2,500,000	2,503,485	0.89
HSBC Bank plc, Reg. S, FRN 0.044% 22/05/2020	EUR	2,400,000	2,403,467	0.86
ING Bank NV, Reg. S, FRN 0% 26/11/2020	EUR	9,000,000	9,025,830	3.23
ING Bank NV, Reg. S, FRN 0% 08/04/2021	EUR	2,000,000	2,006,976	0.72
Royal Bank of Canada, Reg. S, FRN 0.096% 24/07/2020	EUR	2,386,000	2,392,108	0.85
Santander UK plc, Reg. S, FRN 0% 27/02/2020	EUR	2,500,000	2,501,160	0.89
Toronto-Dominion Bank (The), Reg. S, FRN 0.082% 13/07/2020	EUR	2,386,000	2,391,870	0.85
			25,729,021	9.18
社債合計			25,729,021	9.18
公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券の合計				
			25,729,021	9.18
その他の規制市場で取引される譲渡可能証券 および短期金融市場証券				
定期預金証券				
金融				
BNP Paribas 0% 13/07/2020	EUR	10,000,000	10,020,517	3.57
Credit Suisse AG 0% 07/09/2020	EUR	10,000,000	10,019,980	3.57
Goldman Sachs Group, Inc. 0% 08/06/2020	EUR	13,000,000	13,018,516	4.65
Lloyds Bank plc 0% 05/06/2020	EUR	10,000,000	10,014,019	3.57
Nationwide Building Society 0% 11/03/2020	EUR	10,000,000	10,008,527	3.57
Nordea Bank AB 0% 09/01/2020	EUR	3,000,000	3,000,360	1.07
UBS AG 0% 01/07/2020	EUR	9,000,000	9,015,306	3.22
			65,097,225	23.22
工業				
Credit Agricole Nominees Ltd. 0% 14/08/2020	EUR	12,000,000	12,024,946	4.29
			12,024,946	4.29
定期預金証券合計			77,122,171	27.51
コマーシャルペーパー				
金融				
Banque Federative du Credit Mutuel SA 0% 03/01/2020	EUR	6,000,000	6,000,278	2.14
Banque Federative du Credit Mutuel SA 0% 29/05/2020	EUR	10,000,000	10,016,611	3.57
Barclays Bank plc 0% 27/11/2020	EUR	10,000,000	10,034,054	3.58
BPCE SA 0% 07/01/2020	EUR	10,000,000	10,000,972	3.57
BPCE SA 0% 14/05/2020	EUR	7,000,000	7,009,647	2.50
Cooperatieve Rabobank UA 0% 09/07/2020	EUR	10,000,000	10,022,546	3.57
DekaBank Deutsche Girozentrale 0% 10/03/2020	EUR	8,500,000	8,507,576	3.03

シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ）

投資	通貨	株数/額面金額	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
Nordea Bank AB 0% 11/06/2020	EUR	10,000,000	10,017,508	3.57
OP Corporate Bank plc 0% 23/07/2020	EUR	10,000,000	10,027,695	3.58
Societe Generale SA 0% 06/01/2020	EUR	10,000,000	10,000,733	3.57
Standard Chartered Bank 0% 18/03/2020	EUR	14,000,000	14,014,515	5.00
Svenska Handelsbanken AB 0% 26/03/2020	EUR	10,000,000	10,011,767	3.57
Swedbank AB 0% 15/06/2020	EUR	10,000,000	10,020,313	3.57
			125,684,215	44.82
コマーシャルペーパー合計			125,684,215	44.82
その他の規制市場で取引される譲渡可能証券および短期金融市場証券の合計			202,806,386	72.33
投資総額			228,535,407	81.51
定期預金				
金融				
BNP Paribas SA (0.6)% 02/01/2020	EUR	5,296,719	5,296,719	1.89
Credit Agricole Corporate and Investment Bank SA (0.6)% 02/01/2020	EUR	13,280,567	13,280,567	4.73
DZ Bank AG (0.7)% 02/01/2020	EUR	11,486,722	11,486,722	4.10
Mizuho International plc (0.6)% 02/01/2020	EUR	7,360,415	7,360,415	2.63
Natixis SA (0.55)% 02/01/2020	EUR	5,488,256	5,488,256	1.96
			42,912,679	15.31
定期預金合計			42,912,679	15.31
現金			8,619,621	3.07
その他資産/(負債)			305,047	0.11
純資産総額			280,372,754	100.00

2019年12月31日現在の連結費用明細表および純資産変動計算書

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・ ユーロ・リクイディティ (ユーロ)	
期首純資産価額	477,004,192
費用	
運用報酬	589,940
管理報酬	165,924
年次税	38,089
保管料*	16,189
銀行その他支払利息	1,415,292
営業費**	23,336
合計	2,248,770
投資純利益(損失)	(2,248,770)
実現純利益/(損失)：	
投資の売却	17,786
外国為替	63,551
当期実現純利益/(損失)	81,337
当期末実現評価益/(損)の純変動額：	
投資	29,539
当期末実現評価益/(損)の純変動額	29,539
運用による純資産の増加/(減少)額	(2,137,894)
追加金	347,209,416
解約金	(541,702,960)
資本金の増減による純資産の増加/(減少)額	(194,493,544)
期末純資産価額	280,372,754

*取引に対して市場ごとに保管銀行から課される、一定料率の保護預かり取引費用を含む。

**営業費は法定手数料から成り、主として監査費用、弁護士費用および公告料である。